

高等教育の修学支援制度 (給付奨学金・授業料等減免)

東京工科大学
学務課学生係

修学支援制度について

- **日本学生支援機構（JASSO）の奨学金とは？**

経済的理由で修学が困難な優れた学生に学資の貸与・給付をおこない、経済・社会情勢等を踏まえ、学生が安心して学べるようにする制度です。

- **給付奨学金・授業料等減免（新制度）**

2020年4月に進学・進級する学生から、給付奨学金の対象者が広がります。また、給付奨学金の対象となれば、授業料も免除又は減額されます。

進学資金シミュレーター

◆ 給付奨学金・授業料等減免シミュレーション

世帯の年収等を答えることで、新たな制度を受けることができるか、詳細に知ることができます。

申込みをおこなう場合は事前にシミュレーションにて対象になるか確認をしてください。

ご利用にあたって不明な点や利用方法については、機構HP掲載の「ご利用の手引き」をご覧ください。

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

The screenshot shows the homepage of the JASSO Scholarship Simulator. At the top, the logo for the Japan Student Services Organization (JASSO) is displayed, along with the text '独立行政法人 日本学生支援機構' and 'JASSO Japan Student Services Organization'. Below the logo is a navigation bar with a home icon and the text 'ホーム >'. The main content area features a large green banner with the title '進学資金 シミュレーター' in bold yellow and white text. To the left of the banner is a female student character with a speech bubble asking '進学したら、生活費はいくらかかるのかな？' (If I go to university, how much will living expenses cost?). To the right is a male student character with a speech bubble asking '僕にも利用できる奨学金があるか、調べたいな。' (I want to check if there are scholarships I can use). The banner text explains that the simulator is for high school seniors and students considering university, and it can help determine eligibility for various scholarships and the amount of financial aid. At the bottom of the banner is a large orange button labeled 'シミュレーションする' (Simulate).

高等教育の修学支援新制度について (実施時期：令和2年4月1日/通常国会で法成立：令和元年5月10日)

【幼児教育・高等教育無償化の制度の具体化に向けた方針(平成30年12月28日関係閣僚合意)より】

*政省令：令和元年6月28日公布

【支援対象となる学校種】大学・短期大学・高等専門学校・専門学校
 【支援内容】①授業料等減免制度の創設 ②給付型奨学金の支給の拡充
 【支援対象となる学生】住民税非課税世帯 及び それに準ずる世帯の学生
 (令和2年度の在學生(既入学者も含む)から対象)
 【財源】少子化に対処するための施策として、消費税率引上げによる財源を活用
 国負担分は社会保障関係費として内閣府に予算計上、文科省で執行

令和2年度予算(案) 4,882億円

授業料等減免 2,528億円※
 給付型奨学金 2,354億円

※公立大学等及び私立専門学校に係る
 地方負担分(392億円)は含まない。

国・地方の所要額(案) 5,274億円

授業料等減免

○各大学等が、以下の上限額まで授業料等の減免を実施。減免に要する費用を公費から支出

(授業料等減免の上限額(年額)(住民税非課税世帯))

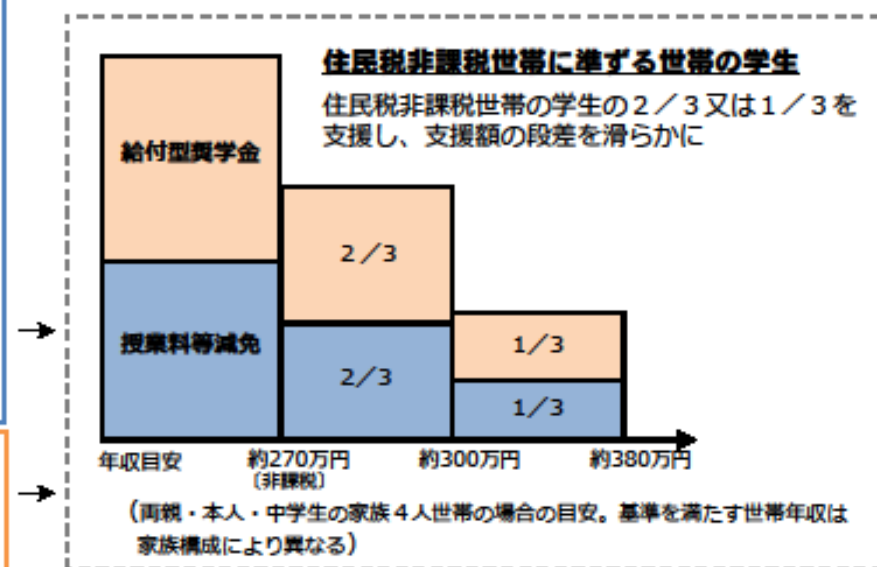
	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約28万円	約54万円	約26万円	約70万円
短期大学	約17万円	約39万円	約25万円	約62万円
高等専門学校	約8万円	約23万円	約13万円	約70万円
専門学校	約7万円	約17万円	約16万円	約59万円

給付型奨学金

○日本学生支援機構が各学生に支給
 ○学生が学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な学生生活費を賄えるよう措置

(給付型奨学金の給付額(年額)(住民税非課税世帯))

国公立 大学・短期大学・専門学校	自宅生 約35万円、自宅外生 約80万円
国公立 高等専門学校	自宅生 約21万円、自宅外生 約41万円
私立 大学・短期大学・専門学校	自宅生 約46万円、自宅外生 約91万円
私立 高等専門学校	自宅生 約32万円、自宅外生 約52万円



支援対象者の要件

- 進学前は成績だけで否定的な判断をせず、レポート等で本人の学修意欲を確認
- 大学等への進学後の学修状況に厳しい要件

大学等の要件：国又は自治体による要件確認を受けた大学等が対象

- 学問追究と実践的教育のバランスが取れた大学等
- 経営に課題のある法人の設置する大学等は対象外

支援対象者の要件（家計）

- **家計基準**

「収入基準」及び「資産基準」のいずれにも該当する必要があります

「収入基準」の審査には学生と生計維持者(父母等)のマイナンバーの提出が必要です

- **収入基準**

- **第Ⅰ区分**

- 学生と生計維持者の市町村民税所得割（住民税）が非課税

- **第Ⅱ区分**

- 学生と生計維持者の支給額算定基準額の合計が100円以上～25,600円未満

- **第Ⅲ区分**

- 学生と生計維持者の支給額算定基準額の合計が25,600円以上～51,300円未満

- **資産基準**

学生と生計維持者の資産額の合計が2,000万円未満であること（※証明書不要）

支援対象者の要件（家計）

世帯人数	世帯構成	給与所得者の世帯			給与所得者以外の世帯		
		第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分
2人	本人、母	229	332	402	131	197	251
3人	本人、母、 高校生	289	391	457	172	241	295
4人	本人、親① 親②(無収入) 高校生	295	395	461	186	256	305
4人	本人、親① 親②(給与所得者) 高校生	親①：295 親②：115	親①：336 親②：155	親①：409 親②：155	親①：169 親②：115	親①：195 親②：155	親①：246 親②：155
5人	本人、親① 親②(パート) 高校生、中学生	親①：321 親②：100	親①：395 親②：100	親①：461 親②：100	親①：207 親②：100	親①：256 親②：100	親①：309 親②：100

※表の金額はあくまで目安です。詳しくは「進学資金シミュレーター」でご確認ください
 ※本人が19～22歳であるものとして試算しています

支援対象者の要件（学力）

- **学業基準**

次のいずれかに該当する必要があります

- ① 高等学校等における全履修科目の評定平均値が3.5以上
- ② 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学習する意欲を有していることが、「**学習計画書**」により確認できる

給付奨学金 支給金額

世帯の所得金額に基づく区分（第Ⅰ～Ⅲ区分）に応じて、
通学形態により下表の金額が原則として毎月振り込まれます。

区分	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	38,300円 (42,500円)	75,800円
第Ⅱ区分	25,600円 (28,400円)	50,600円
第Ⅲ区分	12,800円 (14,200円)	25,300円

※自宅外通学の月額を選択する場合、
証明書類（賃貸借契約書のコピー等）
の提出が毎年必要

※カッコ内の金額は
・生活保護世帯
・児童養護施設等より通学

第一種奨学金の貸与制限について

給付奨学金に採用された場合、第一種奨学金の月額額は下表のようになります。

区分	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	0円	0円
第Ⅱ区分	0円	0円
第Ⅲ区分	21,700円 (20,000円、30,300円)	19,200円

※カッコ内の金額は
・生活保護世帯
・児童養護施設等より通学

給付奨学金スケジュール

申込スケジュール

授業料等減免
申込み手続き

申込み

2020年4月

マイナンバーの提出

2020年5月

採用候補者の決定

2020年7月

初回振込

2020年7月

採用後スケジュール

適格認定（家計）

毎年
7月頃

適格認定（学業）

毎年
3月頃

在籍報告

毎年
年数回

支給終了（卒業）

申込手続きの詳細については、
大学HPからダウンロードできます
「奨学金案内」と「申込要領」を
ご確認のうえ、不備なく期限内に
手続きをお願いします。